

市庁舎問題等調査特別委員会会議録

招 集

令和元年12月3日(火) 本会議終了後 議会委員会室

出席委員(8名)

(臨時委員長) 遠藤 通

(委員長) 戸田 隆次 (副委員長) 三嶋 秀文

今城 雅子 岩崎 康朗 中田 利幸 西川 章三

又野 史朗

欠席委員(0名)

出席した事務局職員

先灘事務局長 長谷川事務局次長 森井担当事務局長補佐

傍聴者

安達議員 石橋議員 伊藤議員 稲田議員 岡村議員 奥岩議員

門脇議員 国頭議員 田村議員 土光議員 矢田貝議員

一般0人 報道関係者0人

議 題

- ・ 正副委員長の互選

~~~~~

### 午前10時30分 開会

○遠藤臨時委員長 ただいまから市庁舎問題等調査特別委員会を開会いたします。

米子市議会委員会条例第8条第2項の規定によって、年長者の私が臨時委員長を務めさせていただきます。

委員長の互選の審議を行いたいと思いますが、委員長の互選については、選挙の方法と推薦の方法の二とおりありますけども、どちらの方法でやりますか。推薦ありますか。

それとも選挙ですか。

はい、今城委員。

○今城委員 これだけの人数ですので、推薦がいいと思います。

○遠藤臨時委員長 では、推薦がありました。推薦の方は、お願いいたします。

はい、西川委員。

○西川委員 私どもは、戸田委員を推薦したいと思います。

○遠藤臨時委員長 はい、三嶋委員。

○三嶋委員 中田委員を推薦させていただきたいと思います。

○遠藤臨時委員長 いま西川委員のほうから戸田委員を、三嶋委員のほうから中田委員をそれぞれ推薦が述べられましたけれども、お二人の方の推薦が出ておりますけれども、どのようにいたしましょうか。

話をいただいて、どちらかに決めていただけますか。採決しますか。

〔「無記名選挙」、「採決じゃない。」という声あり。〕

○遠藤臨時委員長 選挙でやることになりましたが、それでいいですか。

〔「はい、いいです。」という声あり〕

○遠藤臨時委員長 はい、では二人の推薦が出ておりますので、選挙によってこれを決することにいたします。

念のために申し上げておきますけれども、投票は単記無記名です。投票用紙に被選挙人の氏名を記載の上、順次投票をお願いいたします。投票用紙は。

〔「はい、配付いたします。」と事務局〕

(事務局、投票用紙配付)

(事務局、投票箱の確認を委員に依頼)

(各委員、投票)

○遠藤臨時委員長 投票漏れはありませんか。

〔「なし」と声あり〕

○遠藤臨時委員長 投票を終了いたします。

それでは、開票をお願いします。

(事務局、開票)

(「皆さんが開票が見える位置でということになります。皆さんが開票立会人となります。」と事務局長)

○遠藤臨時委員長 投票が終了いたしましたので開票を行った結果、投票総数は8票、有効投票は8票、有効投票のうち、戸田委員が4票、中田委員が4票、同数となっております。

同数の場合には、会議規則の第78条の16第2項の規定に基づき、くじを行います。異議ありませんね。

〔一同、「なし」〕

○遠藤臨時委員長 くじは2回行います。

1回目のくじにより、引く順番を決めていただきます。

2回目のくじにより、1回目で決まった順番に従い、当選人を決めるくじを引いていただきます。

それでは1回目のくじを行います。

戸田委員、中田委員。引く順番のくじ引きをしてください。

(各委員、同時にくじを引く)

(「1番が中田委員です。2番が戸田委員です。」と事務局から臨時委員長に報告)

○遠藤臨時委員長 はい、第1回のくじ引きによって、1番目は中田委員、2番目は戸田委員の順番になりました。

続いて2回目のくじをお願いします。

(中田委員、戸田委員の順でくじを引く)

(「戸田委員が当選です。」と事務局から臨時委員長に報告)

○遠藤臨時委員長 2回目のくじによって、戸田委員が当選人となりました。

以上によりまして、委員長は戸田委員に決定をいたしました。

それでは委員長、交替してください。

(遠藤臨時委員長、委員席へ移動。戸田委員、委員長席に移動。)

○**戸田委員長** 先ほど当選させていただきました戸田でございます。

浅学非才な私ではございますが、今はこの庁舎の問題につきましても、市民の中では相当議論がございます。私もいろんな多角的な意見をいただきながら、市民目線でこの問題について調査をしてまいりたいと思います。

皆さん方の温かい御支援なり御指導をいただければ幸いかというふうに思います。

よろしく願いいたします。ありがとうございました。

それでは、議事を進めさせていただきたいと思います。

それではこれより副委員長の互選を行いたいと思いますが、どのようにしたらよろしいでしょうか。御意見をいただければと思います。

今城委員。

○**今城委員** 同じように推薦をさせていただきたいと思います。

○**戸田委員長** 推薦でよろしいでしょうか。

〔「はい」という声あり〕

○**戸田委員長** はい、では推薦でよろしいということでございますので。

ではどなたから御推薦をいただけますか。

はい、今城委員。

○**今城委員** 三嶋委員を推薦したいと思います

○**戸田委員長** 三嶋委員。今、副委員長に三嶋委員さんが推薦されましたが、皆さん御意見でございますでしょうか。

〔「いいです。」という声あり〕

○**戸田委員長** よろしゅうございますでしょうか。

〔「はい」という声あり〕

○**戸田委員長** それでは三嶋委員さんが副委員長ということで、よろしくお願ひしたいと思ひます。

○**三嶋副委員長** 副委員長に当選させていただきました三嶋でございます。

委員長を補佐し、しっかりと議論を進めてまいりたいと思ひますので、よろしくお願ひいたします。

○**戸田委員長** はい、よろしくお願ひします。

それでは以上で正副委員長が選任されましたので、これを持ちまして市庁舎問題等調査特別委員会を終了いたします。

**午前 10 時 42 分 閉会**

米子市議会委員会条例第 29 条第 1 項の規定により署名する。

市庁舎問題等調査特別臨時委員長 遠 藤 通

市庁舎問題等調査特別委員長 戸 田 隆 次